資料３

「茨木市総合保健福祉計画（第３次）」がめざすこと

未定稿

みんなでめざすこと　すべての人が健やかに、支え合い暮らせる、

基本目標 1　みんなで支え合える

市民や会社などが、地域づくりや地域の困り事の解決に向けて行動する「**主役**」となることをめざします。



基本目標 2　健康な生活を送れる

赤ちゃんからお年寄りまで健康づくりを進めます。また、福祉などの必要なサービスを受けられるようにします。





基本目標 5　情報が届き、安全・安心に暮らせる

必要な情報が必要な人に届くようにします。また、災害などのときに、みんなで情報を活用して、安全・安心に暮らせる地域をつくります。



５つの分野別計画

それぞれの取組を進めることで、保健福祉の課題解決に取り組んでいきます。

地域福祉計画（地域福祉活動計画）

本冊子は、**この計画の取組**をご紹介します。

茨木市では、市民の皆さんの暮らしがより良くなるよう、保健や福祉に関する全体的な計画を作っています。この計画には、市が大切にする目標や考え方を示していて、それにそってさまざまな取り組みを行っています。

みんなが主役の地域共生のまちづくり



基本目標 3 気持ちよく過ごせる 参加できる 活躍できる

身近な地域で参加できる、活躍できるようにします。



基本目標 4 一人ひとりの権利が守られる

お互いを理解し合える意識づくりや支援が必要な人を早く発見し、支援します。



基本目標 6 持続可能な社会保障を進める

持続可能性に配慮し、公正・適正・円滑な運用を進めます。



高齢者保健福祉計画
介護保険事業計画

障害者計画
障害福祉計画
障害児福祉計画

いのち支える
自殺対策計画

健康いばらき21・
食育推進計画



みんなの暮らしを

地区保健福祉センターは
だれでも相談できる身近な窓口です！

地区保健福祉センターの「4つのしごと」



だれでも、どんなことでも相談

年齢や内容に関わらず、どんな相談にも対応します。

安心して暮らせる

地域みんなで支え合える仕組みをつくります。





いつまでも元気に暮らす

病気の予防や、元気に過ごすための体づくりに取り組みます。

つながり・活動の場づくり

働きたい人の応援、気軽に集まれる「居場所」づくり、ボランティア活動などを後押しします。



地区保健福祉センターの「3つの思い（役割）」

1 健康と暮らしをむすぶ

健康の不安や生活の困りごとをお手伝いします。

2 専門家チームでまるごと解決

高齢者、障害者、子育てなど、さまざまな相談窓口が協力してサポートします。

3 支え合う地域をいっしょにつくる

学校や病院、近所のお店などと協力し、みんなで支え合える地域づくりを進めます。

こんな相談ができます



健康のこと



子育てのこと



高齢のこと



障害のこと



生活のこと

まるごと応援！



困っている人を地域全体で支え合う仕組み



困りごとがある住民



支援

相談

発見・支援

支援

さまざまな相談場所



困りごとの相談を聞き、さまざまな人たちと協力しながら支援します。どこに相談していいかわからない困りごとも、まずはお話を聞いて適切な相談先につなげます。

相談できない人に寄り添う

自分から相談できなくても支援者が直接訪問するなどして、問題解決まで寄り添います。

支援の依頼

協力

地区保健福祉センター



いろいろな支援機関があつまり、支援方法を話し合います。



支援の依頼

地域の活動や居場所につなぐ

地域とのつながりができるように支援します。

一緒にサポート

支え合える地域をつくる

みんなで支え合い、見守り合える地域のつながりをつくります。



地域のさまざまな人たちが つながり、みんなで支え合う仕組みです。